

＜第7次福島県総合教育計画＞R4年度～R12年度までの9年間
＜福島県で育成人間像＞
“急激な社会の変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性をいかし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人”
＜6つの施策＞
施策1 「学びの変革」によって資質・能力を確実に育成する
施策2 「学校の在り方の変革」によって教員の力、学校の力を最大化する
施策3 学びのセーフティネットと個性を伸ばす教育によって多様性を力に変える土壌をつくる
施策4 福島で学び、福島に誇りを持つことのできる「福島を生きる」教育を推進する
施策5 人生100年時代を見通した多様な学びの場をつくる
施策6 安心して学べる環境を整備する

南会津町立田島第二小学校
令和6年度学校経営・運営ビジョンの重点

学 校 教 育 目 標
思いやりのある子（徳）
よく考える子（知）
たくましい子（体）

令和6年度南会津町教育委員会重点施策
【教育大綱】＜次世代の地域を担う人材の育成＞
Ⅰ 自ら学ぶ人を育みます
Ⅱ 町を愛し、協働の心を持った思いやりのある人を育みます
Ⅲ 伝統文化の保存と継承に努め、心豊かな人を育みます
【目標の柱4】 世代を超えて「南会津愛」を育む「共育」のまちづくり
○施策13 学ぶ力を育てる学校教育の推進 ○施策14 生涯を通じた学びの場の提供
(1)学力と主体性の向上 (1)生涯学習の充実
(2)体験と交流を通じた郷土愛の醸成 (2)生涯スポーツの発展
(3)安心して学べる教育環境の充実 (3)家庭教育力の向上

児童の実態
○ 元気なあいさつができる子が多い。
○ 休み時間は、個々の楽しみに存分に浸る子が多い。
○ 自ら学ぼうとする児童が少ない。
○ 運動の二極化がある。
○ 南会津町は好きだが、もっとよくしたいと思う子は多くない。

子どもへの願い
○ 温かい言葉遣いができ、友だちと大切にできる子ども。
○ 主体的に学び自分の考えを伝えることができる子ども。
○ 主体的に運動する子ども。
○ まちを愛する心豊かな子ども。

保護者の願い
○ 学ぶ意欲や学力の向上
○ 協力・助け合いのできる子ども
○ 礼儀正しく、善悪の判断ができる子ども

教 師 像
○ 子どものあこがれの教師
○ 常に、子どもに寄り添う教師
○ 協力・助け合い・思いやりのある教師
○ 子どもに学びを保障する教師
○ 自らが学びの環境であることを自覚し、努力する教師
○ 夢を持ち、夢を語り、夢の実現に向かって教師力を磨く教師

学 校 像
児童が「学校に来るのが楽しい」と思える学校、保護者が「二小に通わせたい」と思える学校、教職員が「やりがい」を感じる学校の実現のために、相手を思いやり、みんなが協働し合う学校を目指す。

本年度の重点目標
思いやりの心を育てる

＜「思いやりのある子」の重点目標＞
明るく、礼儀正しく行動する子ども

【具体的な実践事項】
1 基本的な生活習慣の定着
(1)心を育てる言動の育成
(2)基本的なマナーやルールなどの生活習慣の定着
2 思いやりの心の育成
(1)「特別の教科 道徳」の授業の充実
(2)一人の人間として尊重される人間関係の醸成
3 体験活動の推進
(1)積極的に郷土を愛する活動への取り組み
(2)体験を通し主体的に活動する子どもの育成

【到達目標】
・自分から進んであいさつ、返事 ・主体的な言動
・思いやりのある言葉かけ ・ボランティア活動の実施

＜「よく考える子」の重点目標＞
伝え合い、主体的に学ぶ子ども

【具体的な実践事項】
1 指導力の向上
(1)「指導15分以内、学び30分以上」の授業の充実
(2)指導力向上をめざす校内研修と特別支援教育の推進
(3)ICTの効果的な活用の研修、スキルアップ
2 学びの習慣の育成
(1)主体的な「わかる」「できる」授業
(2)主体的に取り組む家庭学習習慣の定着
3 伝え合う力の育成
(1)国語・外国語教育を中心とした各教科での実践
(2)互いに自分の考えを伝え合う場の設定

【到達目標】
・児童の学びの時間30分以上 ・主体的な学習準備
・タブレット等活用スキルアップ・発表回数1日5回以上

＜「たくましい子」の重点目標＞
心と体を鍛える子ども

【具体的な実践事項】
1 健康的な生活習慣の確立(健康マネジメント能力)
(1)肥満とむし歯予防の保健指導の充実
(2)家庭と連携した衛生習慣の形成
2 自ら進んで体を鍛える児童の育成
(1)運動の日常化と習慣化
(2)目標の達成をめざした記録の累積
3 安心・安全に活動できる学校
(1)安心・安全を図る学校体制の確立(地域・保護者との連携)
(2)地震・火災・交通事故防止等に関する指導の取組み

【到達目標】
・自分手帳の有効活用(健康、運動、食生活)
・マラソンカードの達成
・運動身体づくりプログラムの自校化 ・登下校の安全

《学校・家庭・地域・関係機関との連携・支援》
各幼保小中高等学校 PTA 老人会 見守り隊 スクールサポーター スクールカウンセラー スクールソーシャルワーカー
保健福祉事務所 農林事務所 南会津相談室 町生涯学習課 四地区区長 スポーツ少年団